



2019年10月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年9月12日

上場会社名 株式会社プロレド・パートナーズ
 コード番号 7034 URL <https://www.prored-p.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐谷 進

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 園田 宏二

TEL 03-6435-6581

四半期報告書提出予定日 2019年9月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年10月期第3四半期の業績(2018年11月1日～2019年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年10月期第3四半期	1,956	38.4	845	27.7	827	29.3	574	29.8
2018年10月期第3四半期	1,413		662		640		442	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年10月期第3四半期	112.00	107.61
2018年10月期第3四半期	161.42	148.99

(注) 1. 当社は2018年3月31日付で普通株式1株につき1,000株の割合で、2019年6月12日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 当社株式は、2018年7月27日に東京証券取引所マザーズ市場に上場しており、2018年10月期第3四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新規上場日から前第3四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年10月期第3四半期	4,136	3,554	85.9
2018年10月期	3,424	2,977	86.9

(参考) 自己資本 2019年10月期第3四半期 3,554百万円 2018年10月期 2,976百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年10月期		0.00		0.00	0.00
2019年10月期		0.00			
2019年10月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年10月期の業績予想(2018年11月1日～2019年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,623	58.8	1,018	65.6	1,000	69.1	623	63.6	121.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 当社は、2019年10月期第2四半期において、新株予約権の行使により発行済株式数が増加しております。また、2019年6月12日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。2019年10月期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該新株予約権の行使及び株式分割の影響を考慮しております。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年10月期3Q	5,137,200 株	2018年10月期	5,116,000 株
期末自己株式数	2019年10月期3Q	68 株	2018年10月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年10月期3Q	5,129,109 株	2018年10月期3Q	2,742,308 株

(注)当社は2019年6月12日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦や英国のEUからの離脱などによる世界経済への不透明感の高まりから、引き続き先行き不透明な状況が続いております。一方で、好調なインバウンド消費や雇用環境の改善などにより、国内経済は緩やかな回復基調で推移すると思われれます。

このような経済状況の中、当社の事業領域であるコンサルティング市場におきましては、コスト削減領域において、人件費の高騰や先行き不透明な経済情勢等もあり、引き続きコスト削減ニーズは高くあります。

このような経営環境のもと、当社としては営業パートナーの拡充及びリレーション強化、営業人員の増員などにより、契約締結を進めてまいりました。また、コンサルティングにおいては、BPOからBPRまで、幅広いコストマネジメントを引き続き推進しつつ、各業務の標準化及びRPA・OCR・AI等のシステム化を進めることで、効率的かつ効果的なサービスを提供できるよう事業活動を進めてまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高1,956百万円（前年同四半期比38.4%増）、営業利益845百万円（前年同四半期比27.7%増）、経常利益827百万円（前年同四半期比29.3%増）、四半期純利益は574百万円（前年同四半期比29.8%増）となりました。

なお、当社はコンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産は、前事業年度末に比べ712百万円増加し、4,136百万円となりました。これは主として、現金及び預金が388百万円、売掛金が179百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ134百万円増加し、582百万円となりました。これは主として、未払法人税等が89百万円、賞与引当金が53百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ577百万円増加し、3,554百万円となりました。これは主として、利益剰余金が四半期純利益により574百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月期の業績予想につきましては、2018年12月17日に公表いたしました数値を修正しております。詳細につきましては、本日（2019年9月12日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年10月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,722,937	3,111,290
売掛金	113,558	293,318
有価証券	399,720	400,000
仕掛品	7,066	1,329
貯蔵品	274	215
その他	28,680	148,420
流動資産合計	3,272,237	3,954,574
固定資産		
有形固定資産	32,331	51,901
無形固定資産	5,427	6,163
投資その他の資産	114,760	124,209
固定資産合計	152,519	182,274
資産合計	3,424,757	4,136,848
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,117	12,267
1年内償還予定の社債	18,000	10,000
未払金	32,368	61,177
未払費用	109,477	59,502
未払法人税等	186,448	276,118
賞与引当金	-	53,301
その他	67,787	71,252
流動負債合計	418,200	543,620
固定負債		
資産除去債務	29,013	38,576
固定負債合計	29,013	38,576
負債合計	447,213	582,196
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,134,890	1,136,458
資本剰余金	1,124,890	1,126,458
利益剰余金	717,294	1,291,737
自己株式	-	△380
株主資本合計	2,977,074	3,554,274
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△194	-
評価・換算差額等合計	△194	-
新株予約権	664	378
純資産合計	2,977,544	3,554,652
負債純資産合計	3,424,757	4,136,848

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年7月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年7月31日)
売上高	1,413,568	1,956,683
売上原価	275,611	421,789
売上総利益	1,137,957	1,534,894
販売費及び一般管理費	475,694	689,382
営業利益	662,263	845,511
営業外収益		
受取利息	2	245
助成金収入	1,500	1,440
執筆及び講演料	602	48
営業外収益合計	2,104	1,733
営業外費用		
支払利息	79	9
株式交付費	10,158	-
株式公開費用	13,718	-
投資事業組合運用損	-	19,259
その他	-	7
営業外費用合計	23,957	19,277
経常利益	640,410	827,967
特別利益		
固定資産売却益	30	-
特別利益合計	30	-
特別損失		
固定資産除却損	244	-
特別損失合計	244	-
税引前四半期純利益	640,196	827,967
法人税等	197,545	253,525
四半期純利益	442,650	574,442

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

当社の事業は、コンサルティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項ありません。